2016 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科目区分名	スポーツ・健康 科目
-------	------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

評点平均値の科目区分間比較では、「授業理解度」「意欲」の2項目が全科目区分中1位であり、「知的好奇心」の数値も高い。本科目区分の科目に対して学生が積極的に期待をもって取り組み、また成果を上げていることがわかる。

「授業外学習時間」の時間換算期待値は平均 0.10h/w という結果であるが、いずれのクラスでも圧倒的に多い回答は「0分」である一方、実技系のクラスでは「2時間」「3時間以上」という回答も散見されるという特徴があり、平均値からでは実態がわかりにくい。

教員の授業方法と行動に関する項目では、「授業の工夫」(4.26)「話し方」(4.32)「シラバスとの合致」(4.42)「集中できる雰囲気」(4.47)の全てにおいて全学平均値よりも高い結果となっており、概して学生の満足度は高いと考えられる。

DWCLA10の科目区分選択率では、「コミュニケーション力」(39.7%)、「リーダーシップ」(9.2%)、「思いやる力」(20.2%)、「変化対応力」(16.1%)、「自己管理能力」(24.1%)の5項目において、全学選択率と比べて際立って高い数値である。これらの結果は、「体育実技」や「スポーツ実習」といった科目の特性によるところが大きいことは当然としても、少数ながら存在する講義系の科目でも「自己管理能力」は押し並べて高い数値となっている。総じて、科目区分の趣旨が実現されていると考えられる。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。